

推進目標（数値目標）一覧



推進目標（数値目標）一覧

基本項目

項 目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次)目標値 (平成34年度)
健康寿命の延伸 (日常生活動作が自立している期間の平均の延伸) 注：厚生労働省算定プログラムに準拠し、平成21～23年度の市町介護保険情報を用いて算定	男性 78.47年 女性 83.19年	1年延伸	最も健康寿命が長い長野県(男性79.46年、女性84.04年)を目指す (参考)平成17年から平成22年の5年間の平均自立期間の伸びは、男性0.87年、女性0.30年	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
<p>(注)健康寿命には、「①日常生活に制限のない期間の平均」、「②自分が健康であると自覚している期間の平均」と「③日常生活動作が自立している期間の平均」の3指標があり、国はそれぞれの都道府県別健康寿命を算出していますが、①②では、圏域の健康寿命が算出できないため、兵庫県では、市町の介護保険情報を用いる③により算出した健康寿命を指標としています。</p>				
健康ひょうご 21 県民運動企画団体による活動件数の増加	13,216件 (平成23年度実績)	14,500件	現状値の1.1倍に増加	—
食の健康協力店の増加	6,692店舗 (平成23年度健康増進課調)	8,000店舗 (平成28年度)	「食育推進計画」年間約250店舗の増加を目指す	飲食店登録数 30,000店舗
利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)	62.1% (平成23年度衛生行政報告例)	65%	管理栄養士・栄養士の配置率の低い施設の配置率を向上させ、全給食施設に対し、10年間で5.6ポイント(5年間で2.8ポイント)の増加を目指す	80%
かかりつけ医をもつ人の割合の増加	65.1% (平成24年度「美しい兵庫指標」県民アンケート)	70%	「保健医療計画」を参考「美しい兵庫指標」	—
かかりつけ歯科医をもつ人の割合の増加	70.0% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	84%	現状値の1.2倍に増加	—
健康・介護まちかど相談薬局の設置数の増加	615軒 (平成23年度薬剤師会調)	800軒	現状値の1.3倍に増加	—
まちの保健室の設置数の増加	585箇所 (平成23年度健康増進課調)	635箇所	年間10箇所増加を目指す	—
栄養ケアステーションの設置数の増加	1箇所 (平成23年度健康増進課調)	60箇所	10年後に200箇所設置、当初目標5年で60箇所増を目指す	—
受動喫煙の防止等に関する条例に基づく受動喫煙対策の推進	[敷地内禁煙]教育機関(幼稚園・小学校・中学校・高校)：79.9% (97.5%※)	[敷地内禁煙]教育機関(幼稚園・小学校・中学校・高校)：100%	「受動喫煙の防止等に関する条例」の規制内容に沿った措置をすべての施設が講ずることを目標とした	<参考> 日常生活で受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の低下

項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次)目標値 (平成34年度)
(続き) 受動喫煙の防止等に関する条例に基づく受動喫煙対策の推進	[建物内禁煙] 官公庁：87.8% ^{***} 医療機関：79.4% 教育機関(大学・専門学校)：87.4% [建物内禁煙又は区域分煙措置] 交通機関：34.7% 運動施設：84.8% 文化施設：83.6% 飲食店：19.6% 宿泊施設：17.1% (平成20年度受動喫煙防止対策実施状況調査)	[建物内禁煙] 官公庁：100% 医療機関：100% 教育機関(大学・専修学校)：100% [建物内禁煙又は区域分煙措置] 交通機関：100% 運動施設：100% 文化施設：100% 飲食店(客室100m ² 超)：100% 宿泊施設(フロントロビー100m ² 超)：100%		行政機関：0% 医療機関：0% 職場：受動喫煙の無い職場の実現 家庭：3% 飲食店：15% (平成32年)

* 公立学校(幼・小・中・高)における「敷地内禁煙」の目標達成状況(平成24年4月現在、体育保健課調)

***平成24年度健康増進課調

分野別計画

1 生活習慣病予防等の健康づくり

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次)目標値 (平成34年度)
妊産婦期	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	9.6% (平成23年人口動態統計)	減少傾向へ	「健やか親子21」を参考	減少傾向へ (平成26年)
	妊娠11週以下での妊娠届出率の増加	87.1% (平成22年地域保健・健康増進事業報告)	100%	「健やか親子21」を参考	—
	妊娠届出時に保健師等専門職が全数に健康相談を行う市町数の増加	16市町 (39.0%) (平成24年度健康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
	妊婦健診受診者数	42,582人 (平成22年地域保健・健康増進事業報告)	全妊婦	全数受診を目指す	—
	特定不妊治療費助成事業の利用者の増加	5,499件 (平成23年度健康増進課調)	増加	「新ひょうご子ども未来プラン」の23年度目標を達成しており、上方修正	—

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)
妊産婦期	妊婦・乳幼児のいる場での喫煙者の減少	家庭 17.9% (平成20年度受動喫煙防止対策実施状況調査)	0%	「健やか親子21」を参考	—
	妊婦への喫煙に関する指導を実施している市町数の増加	33市町 (80.5%) (平成24年度健康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
	妊婦への飲酒に関する指導を実施している市町数の増加	33市町 (80.5%) (平成24年度健康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
乳幼児期	新生児訪問または乳児家庭全戸訪問の実施率の増加	94.8% (平成23年度健康増進課調)	100%	全数実施を目指す	—
	健診において健診未受診児を含めた把握率の増加	乳児健診 99.9% 1歳6か月児健診 99.5% 3歳児健診 99.2% (平成23年度健康増進課調)	100%	全数把握を目指す	—
	朝食を食べる人の割合の増加	(幼児1～5歳) 93.7% (平成20年度健康食生活実態調査)	100%	「食育推進計画(第2次)」を参考	—
	適正体重を維持している人の割合の増加	(幼児4～5歳) 97.7% (平成23年度幼児・学童身体状況調査)	98%以上	「食育推進計画(第2次)」を参考	—
	乳児のSIDS(乳幼児突然死症候群)の乳児死亡率の減少	8.4 (出生10万対、平成23年人口動態統計)	減少	「健やか親子21」を参考	—
	乳児の不慮の事故死亡率の減少	16.9 (出生10万対、平成23年人口動態統計)	減少	「健やか親子21」を参考	—
	定期予防接種の接種率の増加 ・ジフテリア、百日咳、急性灰白髄炎及び破傷風(四種混合)※	第Ⅰ期 99.2% 第Ⅰ期追加 98.4% 第Ⅱ期 75.0%	95%以上	麻しん感染拡大防止の接種率(95%)を参考 ※四種混合は平成24年11月1日から開始、現状値は三種混合のみ	—
	・結核	98.6%	95%以上	国の指針を参考	—

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)
乳幼児期	定期予防接種の接種率の増加(続き) ・麻しん及び風しん	第Ⅰ期 94.6% 第Ⅱ期 93.4% (平成23年度定期 予防接種実施状 況、麻しん風しん 定期予防接種の 実施状況等調査)	95%以上	感染拡大防止のためには、接種率95%以上を保つ必要があるため	—
	適正体重を維持している人の割合の増加	(児童6～11歳)92.4% (平成23年度幼児・学童身体状況調査)	93%以上	「食育推進計画(第2次)」を参考	—
学齢期	朝食を食べる人の割合の増加	(6～14歳)92.6% (15～19歳)78.9% (平成20年度健康食生活実態調査)	(6～14歳)100% (15～19歳)87%以上	「食育推進計画(第2次)」を参考	—
	スポーツをする子どもの増加 (学校体育授業を除く、1週間1時間以上)	小学生51.1% 中学生80.5% 高校生53.8% (平成23年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査)	90% (平成33年度)	「兵庫県スポーツ推進計画」(平成24年度～平成33年度)、実施計画を参考	—
	未成年者の喫煙をなくす	中学1年生男子0.7% 高校3年生男子1.7% 中学1年生女子0.0% 高校3年生女子1.9% (平成23年度中学生・高校生の健康づくり実態調査)	0%	0%を目指す	0%
	未成年者の飲酒をなくす	中学3年生男子6.2% 高校3年生男子21.0% 中学3年生女子4.9% 高校3年生女子19.8% (平成23年度中学生・高校生の健康づくり実態調査)	0%	0%を目指す	0%

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)	
学 齡 期	薬物乱用少年をなくす	36人 (平成23年兵庫県 警察本部調)	0人	0人を目指す	—	
	思春期保健対策に取り 組む市町数の増加	24市町 (58.5%) (平成24年度健 康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—	
	10歳代の人工妊娠中絶 率の減少	5.1 (人口千対) (平成23年衛生 行政報告例)	減少	「健やか親子21」を 参考	—	
	10歳代の性感染症患者 数(定点当たりの患者報 告数)の減少	性器クラミジア 101件 淋菌感染症 28件 (平成23年兵庫 県感染症発生動 向調査)	減少	「健やか親子21」を 参考	—	
	思春期ピアカウンセラ ーの養成数の増加	270人 (平成24年度健 康増進課調)	増加	毎年30人を目途に養 成	—	
成 人 期	主 要 な 生 活 習 慣 病 の 発 症 予 防 と 重 症 化 予 防	75歳未満のがんの年齢 調整死亡率の減少(10 万人当たり)	86.5 (平成22年人 口動態統計)	67.9	「がん対策推進計画」を 参考	73.9 (平成27年)
		脳血管疾患の年齢調整 死亡率の減少(10万人当 たり)	男性44.7 女性23.2 (平成22年人 口動態統計)	減少	「保健医療計画」を 参考	男性41.6 女性24.7
		虚血性心疾患の年齢調 整死亡率の減少(10万人 当たり)	男性36.8 女性15.3 (平成22年人 口動態統計)	減少	「健康日本21(第2次)」 を参考	男性31.8 女性13.7
		メタボリックシンドロ ームの予備群・該当者の 割合の減少(市町国保の 県平均)	予備群 10.3% 該当者 15.8% (平成23年度押 国保法定報告)	予備群9% 該当者12%	平成20年値(予備群 11.2%、該当者16.0%) の0.75倍に減少	平成20年度 と比べて25% 減少 (平成27年度)
		糖尿病合併症(糖尿病に よる新規透析導入患者 数)の減少	694人 (わが国の慢性 透析療法の現況 2010年12月31 日現在)	666人	現行健康増進計画の目 標未達成 「健康日本21(第2次)」 を参考(10年間で8% の新規導入率の低下 を目標(5年で4%減)	15,000人
		糖尿病有病者のうち治 療を継続している人の 割合の増加	48.9% (平成23年度兵庫 県健康づくり実態調査)	59%	現状値の1.2倍に増加	75%

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次)目標 値(平成34年度)																	
成人期 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防	COPD の認知度の向上	—	80% (平成34年度)	現状値の把握はできないが、5年後の県民アンケート調査で把握予定	80%																	
	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度の向上	—	80% (平成34年度)	今後、普及啓発を図る必要があるため、指標とする	80%																	
	がん検診受診率の増加 【職域を含むがん検診】	胃がん (40歳以上) 26.5% 肺がん (40歳以上) 18.8% 大腸がん (40歳以上) 22.1% 乳がん(40歳以上、過去2年) 女性 25.0% 子宮がん(20歳以上、過去2年) 女性 27.3% (平成22年度国民生活基礎調査)	胃がん (40～69歳) 40% 肺がん (40～69歳) 40% 大腸がん (40～69歳) 40% 乳がん (40～69歳) 女性 50% 子宮がん (20～69歳) 女性 50%	「がん対策推進計画」を参考	50% (胃がん、肺がん、大腸がんは当面40%) (平成28年)																	
	特定健診・特定保健指導の実施率の向上 【全県平均】	特定健康診査の実施率：44.2% 特定保健指導の終了率：16.4% (平成23年度健康増進課推計)	特定健康診査の実施率：70% 特定保健指導の終了率：45%	国「医療費適正化計画基本方針」を参考 「兵庫県医療費適正化計画」と整合を図る	平成25年度から開始する第二期医療費適正化計画に合わせて設定 (平成29年度)																	
	【市町国保の県平均】	特定健康診査の実施率：31.6% 特定保健指導の終了率：18.7% (平成23年度市町国保法定報告)	特定健康診査の実施率：60% 特定保健指導の終了率：60%	(全国 平成29年度目標) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>市町国保</th> <th>国保組合</th> <th>健保組合 単一：総合</th> <th>協会けんぽ</th> <th>共済組合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健診</td> <td>60%</td> <td>70%</td> <td>90%：85%</td> <td>65%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>保健指導</td> <td>60%</td> <td>30%</td> <td>60%：30%</td> <td>30%</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>		市町国保	国保組合	健保組合 単一：総合	協会けんぽ	共済組合	健診	60%	70%	90%：85%	65%	90%	保健指導	60%	30%	60%：30%	30%	40%
	市町国保	国保組合	健保組合 単一：総合	協会けんぽ	共済組合																	
健診	60%	70%	90%：85%	65%	90%																	
保健指導	60%	30%	60%：30%	30%	40%																	
健康診断を受ける人の割合の増加	(20歳以上) 59.8% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	72%	現状値の1.2倍へ増加	—																		

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)
	健康診断(労働安全衛生法に基づく定期健康診断)の有所見率の減少	52.1% (厚生労働省「平成23年定期健康診断結果報告」)	減少傾向へ	第11次労働災害防止計画(平成20年度～平成24年度)を参考目標「定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせること」	—
	肝炎ウイルス検診の受診促進に取り組む市町数の増加	30市町 (73.2%) (平成24年度健康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
成人期	日常生活における歩数の増加	男性(20歳以上) 7,964歩 女性(20歳以上) 7,063歩 (平成22年国民健康・栄養調査)	男性(20歳以上) 9,000歩以上 女性(20歳以上) 8,100歩以上	現行健康増進計画の目標未達成のため、目標値をそのまま継続	20歳～64歳: 男性9,000歩 女性8,500歩 65歳以上: 男性7,000歩 女性6,000歩
	運動を継続している人の割合の増加 (運動・スポーツを行った日数)	週1回以上 59.4% 週3回以上 27.2% (平成24年度「美しい兵庫指標県民アンケート」)	週1回以上 75% 週3回以上 40% (平成33年)	「スポーツ推進計画」を参考	20～64歳:男性 36%、女性33%、総数34% 65歳以上:男性 58%、女性48%、総数52%
栄養・食生活	毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合の増加(1日1食以上、楽しく2人以上で食事を食べている人)	(総数)86.4% (平成20年度健康食生活実態調査)	95%以上	「食育推進計画(第2次)」を参考 「食育推進計画(第2次)」と同様に総数で目標値を設定	<参考> 共食の増加(食事をひとりで食べる子どもの割合の減少)
	朝食を食べる人の割合の増加	20歳代男性 64.7% 20歳代女性 70.0% (平成20年度健康食生活実態調査)	20歳代男性 71%以上 20歳代女性 77%以上	「食育推進計画(第2次)」を参考	—
	女性20歳代やせの人の割合の減少	25.3% (平成20年度健康食生活実態調査)	23%以下	「食育推進計画(第2次)」を参考	20%

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)		
成人期	栄養・食生活	適正体重を維持している人の割合の増加	男性(15歳以上) 70.9% 女性(15歳以上) 74.4% (平成20年度健康 食生活実態調査)	男性(15歳以上) 74% 女性(15歳以上) 77%	「食育推進計画(第2次)」 を参考	<参考> 20歳~60歳代 男性の肥満者の 割合:28% 40歳~60歳代女 性の肥満者の割 合:19%	
		ほぼ毎日体重を測定する人の割合の増加	男性(20歳以上) 14.2% 女性(20歳以上) 22.7% (平成23年度兵庫県 健康づくり実態調査)	男性(20歳以上) 20%以上 女性(20歳以上) 30%以上	現状値の1.2倍増加	—	
		外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする人の増加	男性(15歳以上) 25.6% 女性(15歳以上) 55.5% (平成20年度健康 食生活実態調査)	男性(15歳以上) 31%以上 女性(15歳以上) 67%以上	現状値の1.2倍増加	—	
		脂肪エネルギー比率の適正化	(15歳以上) 28.1% (平成20年度健康 食生活実態調査)	25%以下	現行健康増進計画の 目標未達成のため、 目標値をそのまま継続	—	
		野菜の1日当たり平均摂取量の増加	(15歳以上) 243.3g (平成20年度健康 食生活実態調査)	350g以上	現行健康増進計画の目標 未達成のため、目標値を そのまま継続「健康日本 21(第2次)」を参考	350g	
		1日の食事において、果物類を摂取している人の割合の増加	(20歳以上) 37.8% (平成23年度兵庫県 健康づくり実態調査)	45%	現状値の1.2倍増加	<参考> 果物摂取量100g 未満の者の割合 30%	
		食塩摂取量の減少	(15歳以上) 10.0g (平成20年度健康 食生活実態調査)	8.0g (平成34年度)	「健康日本21(第2次)」 を参考	8g	
		メタボリックシンドロームを認知している人の割合の増加	77.7% (平成23年度兵庫県 健康づくり実態調査)	90%	現行健康増進計画の 目標未達成(80%) 現状値の約1.2倍増加	—	
		喫煙	喫煙が及ぼす健康影響についての十分な知識を持っている人の割合の増加	肺がん 85.2% 喘息 67.6% 気管支炎 67.5% 心臓病 49.8% 脳卒中 51.5% 胃潰瘍 33.8% 妊娠に関連した異常 78.4% 歯周病 43.0% (平成23年度兵庫県 健康づくり実態調査)	肺がん 90% 喘息 80% 気管支炎 80% 心臓病 60% 脳卒中 60% 胃潰瘍 50% 妊娠に関連した異常 90% 歯周病 50%	現状値の1.2倍増加 (上限90%、下限50%)	—

区分 ライフステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)
成人期	喫煙	全体的に喫煙している人の割合の減少 (喫煙をやめたい人がやめる) 全体 14.4% 男性 25.8% 女性 5.8% 30歳代男性 31.6% 40歳代男性 35.5% 30歳代女性 11.4% 50歳代女性 10.0% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	全体 10% 男性 19% 女性 4% 30歳代男性 23% 40歳代男性 26% 30歳代女性 5% 50歳代女性 6%	「健康日本21(第2次)」に準じ、現在の喫煙率から禁煙希望者が禁煙した場合を減じた値を目標値とする	12%
		禁煙指導を行う医療機関の割合の増加 (ニコチン依存症管理料届出済医療機関) 全体 13.2% 病院 28.3% 診療所 12.1% (平成24年度健康増進課調)	全体 17% 病院 40% 診療所 16%	全医療機関に占める禁煙外来医療機関の割合が高い都道府県の実施率(下記を参考に、実現可能な目標として設定) ・病院:40%弱 ・診療所:14~15%程度 <現状>全体703機関、病院99機関、診療所604機関	—
		禁煙指導を行う薬局・薬剤師の数の増加 薬局 902軒 薬剤師 1,741人 (平成24年度薬剤師会調)	薬局 1,000軒 薬剤師 2,100人	現状値の1.1倍ご増加 現状値の1.2倍ご増加	—
	飲酒	「節度ある適度な飲酒」の知識を持っている人の割合の増加 男性 65.6% 女性 67.0% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	男性 80% 女性 80%	現状値の1.2倍ご増加	—
		生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人(一日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人)の割合の減少 男性 12.4% 女性 6.0% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	男性 10% 女性 5%	現状値の0.8倍ご減少	男性 13% 女性 6.4%
	高齢期	地域活動組織(グループ活動等)を把握している市町数の増加 32市町(78.0%) (平成24年度高齢社会課調)	41市町(100%)	全市町での把握を目指す	—
住民主体の介護予防に資する活動がある市町数の増加 23市町(56.0%) (平成24年度高齢社会課調)		41市町(100%)	全市町実施を目指す	—	
予防接種を実施する人の割合の増加(インフルエンザ) 51.7% (平成23年度予防接種法に基づくインフルエンザワクチン予防接種状況調査)		53%以上	国の接種率(平成22年度53%)を参考	—	

2 歯及び口腔^{くわう}の健康づくり

※歯科口腔^{くわう}保健の推進に関する基本的事項

区分 ライフ ステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次)目標値 (平成34年度)
妊産婦期	妊婦歯科健診、または歯科専門職による相談に取り組む市町数の増加	25 市町 (61.0%) (平成24年度市町歯科保健対策実施状況調査)	41 市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
乳幼児期	3歳児のむし歯のない人の割合の増加	82.8% (平成23年度3歳児歯科健康結果調査)	87%以上	現状値の4.2%増加(参考：平成18年度から年間0.8%増)	※3歳児でのう蝕のない者の増加 90%
	3歳児のむし歯のない人の割合が80%以上である市町数の増加	29 市町 (70.7%) (平成23年度3歳児歯科健康結果調査)	33 市町以上 (80.4%)	各市町の現状値に4.2%増加を見込むと、80%以上の市町が33市町となる	—
学齢期	12歳児での一人平均むし歯数の減少	1.18 歯 (平成23年保育所、幼稚園及び学校における歯科健康結果調査)	1 歯未満	現行の健康増進計画の目標未達成(1歯以下)引き続き目標達成を目指す	※<参考> 12歳児でのう蝕のない者の増加65%
	12歳児での一人平均むし歯数が1歯未満である市町数の増加	9 市町 (22.0%) (平成23年保育所、幼稚園及び学校における歯科健康結果調査)	16 市町以上 (39%)	各市町の現状値から0.18歯の減少を見込むと、1歯未満の市町が16市町となる	—
成人期	過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合の増加(20歳以上)	46.9% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	56%以上	現状値の1.2倍増加	※65%
	はちまるにいまる 8020運動目標達成者割合の増加 40歳 28歯以上 50歳 25歯以上 60歳 24歯以上	(40歳)64.1% (50歳)76.9% (60歳)61.1% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	(40歳) 77%以上 (50歳) 92%以上 (60歳) 73%以上	現状値の1.2倍増加	40歳 75% 60歳 70%
	歯間清掃用具を使用する人の割合の増加(20歳以上)	45.1% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	54%以上	現状値の1.2倍増加	—
	定期的な歯石除去や歯面清掃する人の割合の増加(20歳以上)	24.6% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	30%以上	現状値の1.2倍増加	—
高齢期	はちまるにいまる 8020運動目標達成者割合の増加 70歳 22歯以上 80歳 20歯以上	(70歳)53.5% (80歳)35.2% (平成23年度兵庫県健康づくり実態調査)	(70歳) 64%以上 (80歳) 42%以上	現状値の1.2倍増加	80歳 50%
する方 ★特に配慮を要	障害者(児)入所施設での定期的な歯科健診実施率の増加	65.8% (平成24年度健康増進課調)	80%以上	現状値の1.2倍増加	※90%
	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での定期的な歯科健診実施率の増加	28.9% (平成24年度健康増進課調)	35%以上	現状値の1.2倍増加	※50%

★障害者(児)、要介護高齢者、難病患者

3 こころの健康づくり

区分 ライフ ステージ	項目	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本21 (第2次)目標 値(平成34年度)
妊産 婦期	産婦のうつチェックを 実施する市町数の増加	27 市町 (65.9%) (平成24年度健 康増進課調)	41 市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
乳幼 児期	5歳児発達相談を実施 する市町数の増加	13 市町 (31.7%) (平成24年度健 康増進課調)	41 市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
学 齢 期	眠れないことが頻繁にある人 の割合の減少 ◆	6.2% (平成23年度中 学生・高校生 の健康づくり 実態調査)	5%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	ストレスがたくさんあったと 感じる人の割合の減少 ◆	16.1% (平成23年度中 学生・高校生 の健康づくり 実態調査)	13%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	悩みがあった時に誰も相談 しない人の割合の減少 ◆	15.6% (平成23年度中 学生・高校生 の健康づくり 実態調査)	12%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	◆ 中学1年生、中学3年生、高校1年生、高校3年生				
成 人 期	ストレスを大いに感じる 人の割合の減少	22.9% (平成23年度兵 庫県健康づく り実態調査)	18%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	自殺者数の減少	1,303人 (平成23年警察 統計)	1,000人以下 (平成28年)	「兵庫県自殺対策推 進方策」を参考	自殺総合対策 大綱の見直し の状況を踏ま えて設定
	眠れないことが頻繁に ある人の割合の減少	11.2% (平成23年度兵 庫県健康づく り実態調査)	9%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	悩み・苦勞・ストレス・不満など があったとき、相談できない 人(相談したいがためらう、相 談先がわからない人)の割合 の減少	10.5% (平成23年度兵 庫県健康づく り実態調査)	8%以下	現状値の0.8倍に減少	—
	多量に飲酒する人の割 合の減少(1日平均純ア ルコール60gを超えて飲む 人の割合)	男性2.3% 女性0.3% (平成23年度兵 庫県健康づく り実態調査)	男性 1.8%以下 女性 0.2%以下	現状値の0.8倍に減少	—
高 齢 期	認知症予防教室を受講 する人の増加	—	10千人 (平成28年)	H24~28年度の5カ年事 業の目標数	—
	キャラバン・メイト、認知症 サポーター数の増加	124千人 (平成23年度末 全国キャラバン・メ イト連絡協議会調)	214千人 (平成26年)	「兵庫県老人福祉計画」 を参考	—

4 健康危機における健康確保対策

区分	目 標	現状値	目標値 (平成29年度)	指標・目標値の考え方	健康日本 21 (第2次) 目標 値(平成34年度)
大規模災害	災害に備え、非常食等を 備蓄している世帯の割 合の増加	41.9% (平成20年度健康 食生活実態調査)	60%以上 (平成28年)	「食育推進計画(第2次)」 を参考	—
	災害時保健指導マニユ アル策定市町数の増加	8市町 (19.5%) (平成24年度健 康増進課調)	41市町 (100%)	全市町実施を目指す	—
	在宅人工呼吸器装着難 病患者災害時支援指針 にもとづく個別災害対応マ ニユアルの作成割合の増加	75.1% (平成24年度疾 病対策課調)	100%	全数実施を目指す	—
食中毒	1事件当たり患者数が 50名を超える食中毒の 発生をなくす	3件 (平成23年度発 生件数)	0件	0件を目指す	—
	学校給食を原因とする 食中毒発生をなくす	0件 (平成23年度発 生件数)	0件	0件を目指す	—
感染症	家庭での感染症予防対 策に取り組む人の割合 の増加	手洗い 86.1% うがい 74.2% マスク 49.4% ワクチン接種 40.4% (平成23年度兵庫健康 づくり実態調査)	手洗い 95% うがい 89% マスク 59% ワクチン接種 48%	95%を上限として、現 状値の1.2倍に増加	—
	腸管出血性大腸菌感染 症(O157)の集団発生を なくす	2件 (平成23年度疾 病対策課調)	0件	0件を目指す	—
	定期予防接種の接種率 の増加(再掲)	1 生活習慣病予防等の健 康づくり(乳幼児期)参照	—	—	—
	予防接種を実施する人 の割合の増加(インフル エンザ)(再掲)	1 生活習慣病予防等の健 康づくり(高齢期)参照	—	—	—